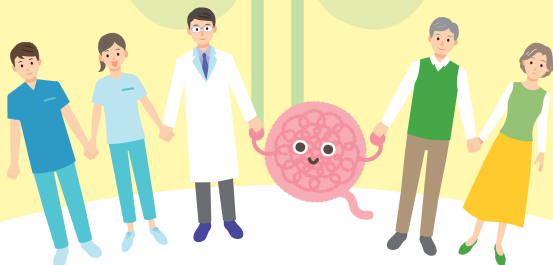


人生100年時代。 あなたの腎臓が、これからも元気に 働き続けられるか 確認してみませんか？



成人の5人に1人が、腎臓の機能が慢性的に低下している「CKD（慢性腎臓病）」であるといわれています¹⁾。

加齢とともに慢性腎臓病になる方の割合は増えていき※、特に糖尿病や高血圧がある方では慢性腎臓病が発症、進行するリスクが高くなります¹⁾。

※65歳以上では約4人に1人、75歳以上では約3人に1人が慢性腎臓病と推定されています²⁾。

人生は『腎』生。

100歳まで腎臓に元気でいてもらうために、早めに
腎臓の機能について、お医者さんに相談しましょう。



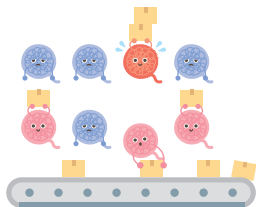
ネフロンちゃんとCKDの治療が大切な理由

腎臓やネフロンの動きをわかりやすく
解説しています



スマートフォンで
視聴可能
二次元コードから
動画にアクセス！

ネフロンとは？



元気な
ネフロンくん



忙しく働いている
ネフロンくん



疲れきってしまった
(失われてしまった)
ネフロンくん

ネフロンは、腎臓1つあたり数十万～100万個ほどあり、その1つ1つが血液中の老廃物をろ過したり、体液のバランスを維持したりして働いています。

ネフロンは一度失われると再生が難しいといわれています³⁾。

慢性腎臓病は身近な病気です

日本の成人の

約5人に1人が慢性腎臓病¹⁾



慢性腎臓病の方の

10人に9人で症状がない⁴⁾



慢性腎臓病は、他人事ではありません
動画で慢性腎臓病について知みましょう(約6分)



1つでも当てはまる方は、ぜひ動画をご覧ください

- ☐ 腎臓の検査(尿たんぱくやeGFR)で異常を指摘された方
- ☐ 高血圧や糖尿病で治療中の方
- ☐ 65歳以上の方
- ☐ 慢性腎臓病について知りたい方

1) 日本腎臓学会 編. CKD診療ガイド2024. 東京医学社, 2024.

2) Kobayashi A, et al. Clin Exp Nephrol. 2025 ; 29 : 276-82. 3) Kanzaki G. Clin Exp Nephrol. 2025 ; 29 : 1005-11.

4) CDC (Centers for Disease Control and Prevention) . Chronic Kidney Disease in the United States, 2023.